

実務経験を活用した特別支援学校教諭二種免許状の取得について

幼稚園、小学校、中学校、高等学校又は特別支援学校において、3年以上の実務経験を有する方は、必要な単位(最低6単位)を修得することで、特別支援学校教諭二種免許状の授与申請が可能です。

特別支援学校教諭の免許状には、5つの教育領域があり、修得した単位の内容によって、1～5つの教育領域を定めた免許状が授与されます。

免許状に定められる
特別支援教育領域

- ・ 視覚障害者に関する教育の領域
- ・ 聴覚障害者に関する教育の領域
- ・ 知的障害者に関する教育の領域
- ・ 肢体不自由者に関する教育の領域
- ・ 病弱者(身体虚弱者を含む。)に関する教育の領域

特別支援教育への理解を深め、免許状の取得を目指す方は、免許法認定講習をご活用ください。

秋田県教育委員会の規則では、以下のように必要単位の内訳を定めています。

免許法施行規則に定める科目区分等			最低修得 単位数	令和5年度秋田県教育委員会 免許法認定講習で開設する科目
特別支援教育に関する科目	第1欄	特別支援教育の基礎理論に関する科目	1単位	・障害者福祉論 (R5認定講習)
	第2欄	こ授 とと をな るけ よう とす る特 別支 援教 育免 許状 に定 めら れる 科目	2単位	・視覚障害者への心理・生理・病理と支援 (R5認定講習) ※視覚領域を取得する場合
		心身に障害のある幼児、児童又は生徒 の心理、生理及び病理に関する科目		・知的障害者教育総論 (R5認定講習) ※知的領域を取得する場合
		心身に障害のある幼児、児童又は生徒 の教育課程及び指導法に関する科目		
		心身に障害のある幼児、児童又は生徒 の心理、生理及び病理に関する科目 心身に障害のある幼児、児童又は生徒 の教育課程及び指導法に関する科目		
	第3欄	免許状に定められることとなる特別支援教育 領域以外の領域に関する科目	2単位	
	第4欄	第1欄から第3欄に掲げる科目のいずれか	1単位	

・科目区分の第1欄と第3欄は、どの教育領域の免許状を取得しようとする場合にも、必ず取得を要する区分です。

・「特別支援教育に関する科目」は、第1欄～第3欄の科目を輪番で開設していること等から、同じ区分の科目を数年先まで開設できないことがあります。

・免許状の取得に必要な単位は、秋田県教育委員会免許法認定講習で開設する単年度の単位だけでは全ての内容を網羅することはできません。免許状を取得するためには、複数年かけて修得するか、他の教育機関で修得することになります。